



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け WEB開催）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	13,289	△11.9	362	7.0	357	29.9	126	△4.1
2020年3月期	15,083	△15.0	338	△73.5	275	△77.6	132	△84.8

（注）包括利益 2021年3月期 566百万円（-%） 2020年3月期 △100百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	22.37	—	1.4	1.9	2.7
2020年3月期	23.45	—	1.5	1.4	2.2

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 2百万円 2020年3月期 2百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,659	9,306	46.4	1,610.98
2020年3月期	18,838	8,818	45.8	1,529.08

（参考）自己資本 2021年3月期 9,131百万円 2020年3月期 8,625百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	531	△887	315	2,136
2020年3月期	436	△1,132	270	2,214

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00	84	64.0	1.0
2021年3月期	—	—	—	10.00	10.00	56	44.7	0.6
2022年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00		33.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,800	21.4	130	18.2	60	△20.2	20	—	3.53
通期	16,800	26.4	700	93.1	550	53.7	340	168.4	60.05

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年3月期	5,675,702株	2020年3月期	5,648,704株
2021年3月期	7,538株	2020年3月期	7,483株
2021年3月期	5,661,439株	2020年3月期	5,635,766株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,375	△8.6	295	142.5	303	247.5	258	75.7
2020年3月期	12,440	△20.1	121	△89.8	87	△92.8	147	△83.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	45.72	—
2020年3月期	26.14	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	19,020	9,147	9,147	8,579	48.1	1,613.78	1,520.82	
2020年3月期	18,112	8,579	8,579	8,579	47.4	1,520.82	1,520.82	

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,147百万円 2020年3月期 8,579百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、(添付資料)3ページ「経営成績の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

・当社は、2021年6月8日に機関投資家及びアナリスト向けのWEB決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	3
(4) 今後の見通し.....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当.....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の変動	16
(2) その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響から企業活動、個人消費などの経済活動が抑制されました。一方、中国においてはいち早く経済活動の正常化が進み世界経済の回復を牽引するとともに、年度後半にかけて半導体関連市場、自動車関連市場などの分野の需要拡大が進みました。

こうした状況下、当社グループにおける受注高は昨年7月を底に急激な回復を見せており、第4四半期の受注高は前年同期と比べ38.4%増となりました。この結果、当連結会計年度における受注高は13,645百万円（前年同期比306百万円、2.3%増）となりました。しかし第2四半期連結累計期間における受注残の減少の影響等から、連結累計売上高は13,289百万円（前年同期比1,793百万円、11.9%減）と減収となりました。

利益面に関しては、売上原価及び販売管理費の抑制に努め、営業利益は362百万円（前年同期比23百万円、7.0%増）、経常利益は357百万円（前年同期比82百万円、29.9%増）と増益となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は新型コロナウイルス感染対策費用に加え、在宅勤務の継続を見据えた事務所フロアの統合費用等を計上したことにより、126百万円（前年同期比5百万円、4.1%減）と減益となりました。第4四半期だけを見れば当期純利益は前年同期比約6倍と大幅な改善となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、受注においては第4四半期より中国や半導体製造装置向けを中心に急激な回復を見せており、受注高は5,796百万円（前年同期比895百万円、18.3%増）となりました。第4四半期では前年同期比93.2%の急増です。一方、売上高は製造リードタイムの関係で需要の急拡大に増産が追い付かなかったことや、欧州における新型コロナウイルス問題の影響からドイツの子会社の業績が低迷したことなどから、5,527百万円（前年同期比1,409百万円、20.3%減）となり、営業利益は99百万円（前年同期比259百万円、72.3%減）と大幅な減収減益となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、第2四半期連結累計期間まで減少傾向であった受注高は、第3四半期連結会計期間より大きな回復を見せ、通期では4,561百万円（前年同期比265百万円、6.2%増）となりました。売上高は車載用モーター向け金型および周辺システムの売上貢献及び家電用モーターコア等の増加により、4,414百万円（前年同期比862百万円、24.3%増）となり、営業利益は226百万円（前年同期は営業損失242百万円）と業績は大きく改善しました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、自動車分野やロボット向け減速機市場、工作機械市場の低迷が継続し、要素機器・システム商品ともに受注・売上が落ち込みました。受注高は3,300百万円（前年同期比860百万円、20.7%減）、売上高は3,360百万円（前年同期1,252百万円、27.2%減）と大幅な減少となったことにより、利益面に関しては営業利益64百万円（前年同期比191百万円、74.9%減）と大幅な減収減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は19,659百万円となり、前連結会計年度末と比較して820百万円増加しました。これは主に売上債権の増加等により流動資産が369百万円増加し、投資有価証券等の増加により固定資産が451百万円増加したことによるものです。

負債合計額は10,352百万円となり、前連結会計年度末と比較して332百万円増加しました。これは主に短期借入金及び長期借入金の増加等によるものです。

また、当連結会計年度末の純資産は9,306百万円となり、前連結会計年度末と比較して488百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定等でその他包括利益累計合計額が439百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に対し78百万円減の2,136百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は531百万円（前年同期は436百万円の増加）となりました。これは売上債権の増加629百万円、仕入債務の減少184百万円等により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益246百万円、減価償却費770百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は887百万円（前年同期は1,132百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得900百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は315百万円（前年同期は270百万円の増加）となりました。これは主に長期借入れによる収入1,315百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	45.8	44.1	44.6	45.8	46.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	62.6	67.9	37.4	20.4	55.3
債務償還年数 (年)	3.6	6.3	2.3	8.8	8.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	12.3	10.0	25.4	7.7	10.1

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 債務償還年数 : 借入金/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利息の支払額

※各指標の算出は、連結ベースの財務数値によっております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を前連結会計年度の期首から適用しており、2018年3月期の指標については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響は今後も継続するものと考えております。一方、2020年度後半からの半導体関連・電動車関連市場をはじめとする需要回復を踏まえ、売上高16,800百万円、営業利益700百万円、経常利益550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益340百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当政策は、企業体質強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、業績に裏付けられた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。特に一定の計算式を用いて配当額を定めることはいたしておりませんが、収益状況、経営環境を勘案し、都度適切な配当額を決定したいと考えております。

当期の剰余金の配当支払につきましては、1株当たり10円00銭の期末配当を予定しております。

また次期の年間配当につきましては、1株当たり20円00銭を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,240,366	2,157,480
受取手形及び売掛金	2,866,262	3,583,944
電子記録債権	61,860	38,771
商品及び製品	923,815	1,032,891
仕掛品	1,672,376	1,670,848
原材料及び貯蔵品	896,052	693,845
その他	443,047	290,418
貸倒引当金	△10,386	△5,714
流動資産合計	9,093,394	9,462,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,541,133	2,437,212
機械装置及び運搬具(純額)	1,552,146	1,587,331
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	250,934	209,539
建設仮勘定	275,339	597,622
その他(純額)	203,026	167,326
有形固定資産合計	6,692,335	6,868,787
無形固定資産		
のれん	810,189	801,248
その他	182,208	173,574
無形固定資産合計	992,397	974,823
投資その他の資産		
投資有価証券	1,304,335	1,824,434
繰延税金資産	543,593	354,093
その他	213,856	176,080
貸倒引当金	△1,456	△1,462
投資その他の資産合計	2,060,329	2,353,146
固定資産合計	9,745,062	10,196,758
資産合計	18,838,457	19,659,244

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,051,626	1,001,550
電子記録債務	1,615,602	1,480,456
短期借入金	1,995,837	2,149,756
リース債務	69,294	55,957
未払法人税等	—	91,789
賞与引当金	260,441	177,278
受注損失引当金	5,725	10,550
その他	770,426	812,083
流動負債合計	5,768,953	5,779,424
固定負債		
長期借入金	1,845,896	2,192,215
リース債務	174,761	139,431
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	18,178	20,271
環境対策引当金	60,168	75,946
退職給付に係る負債	1,440,717	1,441,736
その他	352,690	344,710
固定負債合計	4,251,163	4,573,061
負債合計	10,020,117	10,352,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,892,116	1,902,996
資本剰余金	1,494,579	1,507,830
利益剰余金	3,746,053	3,788,129
自己株式	△8,880	△8,936
株主資本合計	7,123,868	7,190,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	394,665	766,638
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	265,155	301,494
退職給付に係る調整累計額	27,788	58,789
その他の包括利益累計額合計	1,502,010	1,941,324
非支配株主持分	192,460	175,415
純資産合計	8,818,339	9,306,758
負債純資産合計	18,838,457	19,659,244

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,083,328	13,289,499
売上原価	11,219,913	9,942,750
売上総利益	3,863,415	3,346,748
販売費及び一般管理費	3,524,557	2,984,275
営業利益	338,857	362,472
営業外収益		
受取配当金	45,239	32,636
為替差益	—	34,777
持分法による投資利益	2,570	2,429
設備賃貸料	34,410	39,165
ロイヤリティ	21,810	5,283
その他	78,836	55,489
営業外収益合計	182,868	169,783
営業外費用		
支払利息	56,733	52,206
売上割引	31,211	24,548
為替差損	71,470	—
シンジケートローン手数料	2,523	32,084
賃貸設備原価	26,960	18,611
生命保険料	20,926	20,800
その他	36,483	26,181
営業外費用合計	246,309	174,432
経常利益	275,415	357,823
特別利益		
固定資産売却益	856	441
投資有価証券売却益	45,136	—
雇用調整助成金	—	264,520
特別利益合計	45,992	264,962
特別損失		
固定資産除却損	59	17,325
固定資産売却損	2,047	—
投資有価証券評価損	—	7,420
環境対策引当金繰入額	—	16,327
子会社清算損	8,097	—
災害による損失	30,951	—
貸倒損失	41,128	—
クレーム対策関連費用	10,010	4,332
事務所移転費用	—	19,976
事業構造改善費用	—	17,193
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	293,957
特別損失合計	92,294	376,532
税金等調整前当期純利益	229,113	246,253
法人税、住民税及び事業税	61,979	93,942
法人税等調整額	1,215	23,248
法人税等合計	63,194	117,190
当期純利益	165,918	129,063
非支配株主に帰属する当期純利益	33,744	2,368
親会社株主に帰属する当期純利益	132,174	126,694

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	165,918	129,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237,590	371,973
為替換算調整勘定	△52,655	34,466
退職給付に係る調整額	23,606	31,000
その他の包括利益合計	△266,638	437,441
包括利益	△100,719	566,504
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△134,259	566,008
非支配株主に係る包括利益	33,539	496

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,883,557	1,485,902	3,754,406	△9,191	7,114,675
当期変動額					
新株の発行	8,558	8,558			17,117
剰余金の配当			△140,527		△140,527
親会社株主に帰属する 当期純利益			132,174		132,174
自己株式の取得				△33	△33
連結子会社所有の 親会社株式の処分		117		344	462
非支配株主との取 引に係る親会社の 持分変動					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	8,558	8,676	△8,353	311	9,193
当期末残高	1,892,116	1,494,579	3,746,053	△8,880	7,123,868

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	632,255	814,401	317,606	4,181	1,768,444	160,285	9,043,405
当期変動額							
新株の発行							17,117
剰余金の配当							△140,527
親会社株主に帰属する 当期純利益							132,174
自己株式の取得							△33
連結子会社所有の 親会社株式の処分							462
非支配株主との取 引に係る親会社の 持分変動							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△237,590	—	△52,450	23,606	△266,434	32,175	△234,258
当期変動額合計	△237,590	—	△52,450	23,606	△266,434	32,175	△225,065
当期末残高	394,665	814,401	265,155	27,788	1,502,010	192,460	8,818,339

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,892,116	1,494,579	3,746,053	△8,880	7,123,868
当期変動額					
新株の発行	10,880	10,853			21,733
剰余金の配当			△84,618		△84,618
親会社株主に帰属する 当期純利益			126,694		126,694
自己株式の取得				△56	△56
連結子会社所有の 親会社株式の処分					-
非支配株主との取 引に係る親会社の 持分変動		2,398			2,398
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	10,880	13,251	42,076	△56	66,151
当期末残高	1,902,996	1,507,830	3,788,129	△8,936	7,190,019

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	394,665	814,401	265,155	27,788	1,502,010	192,460	8,818,339
当期変動額							
新株の発行							21,733
剰余金の配当							△84,618
親会社株主に帰属する 当期純利益							126,694
自己株式の取得							△56
連結子会社所有の 親会社株式の処分							-
非支配株主との取 引に係る親会社の 持分変動							2,398
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	371,973	-	36,338	31,000	439,313	△17,045	422,268
当期変動額合計	371,973	-	36,338	31,000	439,313	△17,045	488,419
当期末残高	766,638	814,401	301,494	58,789	1,941,324	175,415	9,306,758

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	229,113	246,253
減価償却費	770,478	770,961
のれん償却額	64,035	65,070
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,866	△4,793
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△102,013	△83,162
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,061	2,092
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,781	45,675
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,745	4,825
受取利息及び受取配当金	△50,246	△35,910
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△53,868	15,777
支払利息	56,733	52,206
持分法による投資損益 (△は益)	△2,570	△2,429
子会社清算損益 (△は益)	8,097	—
固定資産売却損益 (△は益)	1,190	△441
固定資産除却損	59	17,325
投資有価証券売却損益 (△は益)	△45,136	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7,420
売上債権の増減額 (△は増加)	795,679	△629,698
貸倒損失	41,128	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△62,281	106,864
仕入債務の増減額 (△は減少)	△556,373	△184,975
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△23,306	40,518
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△88,340	△12,907
長期未払金の増減額 (△は減少)	△432	△4,674
その他	△7,491	△2,121
小計	962,855	413,876
利息及び配当金の受取額	54,263	39,729
利息の支払額	△56,355	△52,338
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△524,035	129,959
営業活動によるキャッシュ・フロー	436,728	531,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25,448	△25,449
定期預金の払戻による収入	25,448	29,897
投資有価証券の取得による支出	△942	△872
投資有価証券の売却による収入	78,174	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,275,147	△900,769
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,910	543
過年度子会社株式売却代金の回収による収入	1,540	—
長期貸付けによる支出	△23,642	—
長期貸付金の回収による収入	55,242	5,664
その他	25,740	3,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,132,124	△887,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	568,217	6,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,315,873
長期借入金の返済による支出	△1,051,285	△837,031
リース債務の返済による支出	△105,135	△69,986
配当金の支払額	△140,527	△84,618
非支配株主への払戻による支出	—	△13,359
その他	△1,250	△1,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	270,018	315,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,197	△37,338
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△408,180	△78,436
現金及び現金同等物の期首残高	2,623,097	2,214,917
現金及び現金同等物の期末残高	2,214,917	2,136,480

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に市場、製品及びサービスの性質を総合的に勘案し事業セグメントを決定しており、「駆動システム」、「金型システム」、「機工・計測システム」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主な製品・サービスは次のとおりであります。

「駆動システム」

精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ、ガイド、ギア等

「金型システム」

積層精密プレス型、モータコア型、精密金属プレス製品

「機工・計測システム」

保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置、電子機器、コンプレッサー等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースでの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,925,605	3,551,977	4,605,744	15,083,328	—	15,083,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,423	—	7,295	18,718	△18,718	—
計	6,937,028	3,551,977	4,613,040	15,102,047	△18,718	15,083,328
セグメント利益又は損失 (△)	358,234	△242,427	255,907	371,713	△32,856	338,857

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△32,856千円は、セグメント間取引消去△4,897千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△27,959千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,525,453	4,411,677	3,352,367	13,289,499	—	13,289,499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,618	3,087	8,010	12,716	△12,716	—
計	5,527,072	4,414,764	3,360,378	13,302,216	△12,716	13,289,499
セグメント利益又は損失 (△)	99,157	226,235	64,334	389,727	△27,254	362,472

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△27,254千円は、セグメント間取引消去△1,394千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△25,859千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
8,875,149	3,167,277	2,000,825	1,026,360	13,715	15,083,328

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
6,849,421	3,613,984	2,157,849	657,581	10,661	13,289,499

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3 各区分に属する主な国又は地域

アジア ……中国・韓国・台湾・マレーシア・フィリピン

北米 ……米国・カナダ・メキシコ

ヨーロッパ ……英国・ドイツ・イタリア・オランダ

その他の地域 ……ブラジル・イスラエル

(2) 有形固定資産

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	欧米	合計
6,006,720	248,922	436,692	6,692,335

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	欧米	合計
6,198,111	219,830	450,845	6,868,787

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	64,035	—	—	—	64,035
当期末残高	810,189	—	—	—	810,189

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	65,070	—	—	—	65,070
当期末残高	801,248	—	—	—	801,248

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,529.08円	1,610.98円
1株当たり当期純利益金額	23.45円	22.37円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	8,818,339	9,306,758
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	192,460	175,415
(うち非支配株主持分(千円))	(192,460)	(175,415)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	8,625,879	9,131,343
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	5,641,221	5,668,164

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	132,174	126,694
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	132,174	126,694
期中平均株式数(株)	5,635,766	5,661,439

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動 (2021年6月29日付予定)

昇任取締役候補

いしい かつのり

常務取締役 石井 克則 (現 取締役 金型事業部長、長野工場長)

新任取締役候補

よねかわ いずみ

取締役 米川 泉 (現 技術本部長)

おぎくぼ やすひろ

取締役 荻窪 康裕 (現 管理本部副本部長、経理部長、情報システム部長)

退任取締役

さこ よしふみ

常務取締役 佐古 斉文 (当社顧問に就任予定)

まきもと かずゆき

取締役 牧元 一幸 (日本金型産業(株)代表取締役社長に就任予定)

(ご参考)

2021年6月29日付の定時株主総会開催日に発足予定の新役員体制は次のとおりです。

代表取締役社長 (重任)	黒田 浩史	
常務取締役 (昇任)	石井 克則	(金型事業部長、長野工場長)
取締役 (重任)	紫波 文彦	(駆動システム事業部長、同営業部長)
取締役 (新任)	米川 泉	(技術本部長)
取締役 (新任)	荻窪 康裕	(管理本部長、経理部長、情報システム部長)
取締役 (重任)	竹山 龍伸	(社外取締役)
取締役 (重任)	石川 常夫	(社外取締役)
常勤監査役	山本 尚彦	
非常勤監査役	米田 隆	(社外監査役)
非常勤監査役	井口 泰広	(社外監査役)

(2) その他

該当事項はありません。